



平成27年3月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕（非連結）

平成27年1月28日 東

上場会社名 石原ケミカル株式会社 上場取引所  
 コード番号 4462 URL <http://www.unicon.co.jp/>  
 代表者（役職名） 代表取締役社長（氏名） 時澤 元一  
 問合せ先責任者（役職名） 経理部長（氏名） 山本 直哉 (TEL) 078-681-4801  
 四半期報告書提出予定日 平成27年2月6日 配当支払開始予定日 —  
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有  
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成27年3月期第3四半期の業績（平成26年4月1日～平成26年12月31日）

(1) 経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
27年3月期第3四半期	11,810	△4.7	590	△7.1	719	△6.2	505	0.1
26年3月期第3四半期	12,393	△0.1	635	△7.0	767	4.6	504	51.2
	1株当たり 四半期純利益		潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益					
	円 銭		円 銭					
27年3月期第3四半期	67.70		—					
26年3月期第3四半期	67.61		—					

(2) 財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
27年3月期第3四半期	19,301	15,184	78.7
26年3月期	18,292	14,621	79.9

(参考) 自己資本 27年3月期第3四半期 15,184百万円 26年3月期 14,621百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
26年3月期	—	15.00	—	15.00	30.00
27年3月期	—	15.00	—	—	—
27年3月期(予想)	—	—	—	15.00	30.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成27年3月期の業績予想（平成26年4月1日～平成27年3月31日）

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	16,700	2.0	1,110	34.9	1,180	18.7	810	21.1	108.58

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 有

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(3) 発行済株式数 (普通株式)

- ① 期末発行済株式数 (自己株式を含む)
- ② 期末自己株式数
- ③ 期中平均株式数 (四半期累計)

27年3月期3Q	7,460,440株	26年3月期	7,460,440株
27年3月期3Q	280株	26年3月期	280株
27年3月期3Q	7,460,160株	26年3月期3Q	7,460,160株

※ 四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、四半期財務諸表に対する四半期レビュー手続が実施中です。

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料P2「1. 当四半期決算に関する定性的情報 (2) 業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. サマリー情報(注記事項)に関する事項	3
(1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	3
(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	3
3. 四半期財務諸表	4
(1) 四半期貸借対照表	4
(2) 四半期損益計算書	6
(3) 四半期財務諸表に関する注記事項	7
(継続企業の前提に関する注記)	7
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	7

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

### (1) 経営成績に関する説明

当第3四半期累計期間におけるわが国経済は、政府による経済政策や金融政策によって、企業収益や雇用情勢に改善が見られ、景気は緩やかな回復基調となりました。一方で、消費税率引き上げに伴う駆け込み需要の反動の長期化や円安による輸入原材料の価格上昇などもあり、依然として先行きは不透明な状況で推移しております。

このような状況下、当社におきましては自動車用化学製品等、電子材料セグメントが伸びを示したものの、金属表面処理剤及び機器等、工業薬品セグメントは前年同期を下回る結果となりました。

この結果、当第3四半期累計期間の業績は、売上高11,810百万円（前年同四半期比4.7%減）、営業利益590百万円（前年同四半期比7.1%減）、経常利益719百万円（前年同四半期比6.2%減）、四半期純利益505百万円（前年同四半期比0.1%増）となりました。

セグメント別の概要は、次のとおりであります。

#### <金属表面処理剤及び機器等>

一般電子部品用めっき液は、国内および海外市場ともに需要が低迷し、低調に推移しました。一方、先端電子部品用ウエハーバンプめっき液は、台湾のファンダリー企業を中心にスマートフォン、タブレット関連の需要に支えられ堅調に推移しましたが、韓国の大口ユーザーでの生産減の影響により、前年同期を下回る結果となりました。

これらの結果、金属表面処理剤及び機器等の売上高は、6,481百万円（前年同四半期比6.7%減）となりました。

#### <電子材料>

電子材料のニッケル超微粉は、ユーザーのセラミックコンデンサの生産状況が上向いてきたものの前年同期の水準までには達していません。一方、機能材料加工品は、大口ユーザーを中心に需要が好調に推移しました。

これらの結果、電子材料の売上高は、629百万円（前年同四半期比2.7%増）となりました。

#### <自動車用化学製品等>

エアコン洗浄剤は、新規カーディーラーを獲得し引き続き好調に推移しました。また、補修用コンパウンドも新製品を投入し順調に推移いたしました。

これらの結果、自動車用化学製品等の売上高は、1,571百万円（前年同四半期比3.7%増）となりました。

#### <工業薬品>

鉄鋼メーカー向け基礎薬剤である苛性ソーダは、メーカーの価格政策により上期はシェアを落したものの下期以降はシェアを戻しつつありますが、高級鋼板向け特殊薬剤は、需要先鉄鋼メーカーの使用量削減の影響が大きく、需要が伸び悩みました。

これらの結果、工業薬品の売上高は、3,129百万円（前年同四半期比5.7%減）となりました。

### (2) 業績予想などの将来予測情報に関する説明

平成27年3月期通期の業績予想につきましては、平成26年5月14日に公表いたしました予想に変更ありません。

2. サマリー情報(注記事項)に関する事項

(1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

税金費用については、事業年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算しております。なお、法人税等調整額は、「法人税等」に含めて表示しております。

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

該当事項はありません。

## 3. 四半期財務諸表

## (1) 四半期貸借対照表

(単位：千円)

	前事業年度 (平成26年3月31日)	当第3四半期会計期間 (平成26年12月31日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	3,023,785	3,160,497
受取手形及び売掛金	3,097,940	3,174,628
電子記録債権	163,419	230,667
有価証券	302,335	401,709
商品及び製品	421,036	405,793
仕掛品	37,915	64,032
原材料及び貯蔵品	308,361	339,039
その他	243,841	266,987
貸倒引当金	△326	—
流動資産合計	7,598,309	8,043,355
固定資産		
有形固定資産		
建物(純額)	2,048,625	1,970,371
その他(純額)	1,797,038	1,925,673
有形固定資産合計	3,845,663	3,896,044
無形固定資産		
	46,137	49,793
投資その他の資産		
投資有価証券	5,170,960	5,182,637
その他	1,633,905	2,132,205
貸倒引当金	△2,431	△2,381
投資その他の資産合計	6,802,435	7,312,461
固定資産合計	10,694,237	11,258,299
資産合計	18,292,546	19,301,655
<b>負債の部</b>		
流動負債		
支払手形及び買掛金	2,355,715	2,500,464
短期借入金	—	300,000
1年内返済予定の長期借入金	8,000	41,000
未払法人税等	219,188	85,849
賞与引当金	168,894	84,143
役員賞与引当金	52,800	39,600
その他	387,548	447,634
流動負債合計	3,192,146	3,498,691
固定負債		
長期借入金	—	13,000
資産除去債務	38,512	38,512
その他	440,021	567,428
固定負債合計	478,534	618,941
負債合計	3,670,681	4,117,633

(単位：千円)

	前事業年度 (平成26年3月31日)	当第3四半期会計期間 (平成26年12月31日)
<b>純資産の部</b>		
株主資本		
資本金	1,447,280	1,447,280
資本剰余金	1,741,909	1,741,909
利益剰余金	11,061,813	11,343,096
自己株式	△290	△290
株主資本合計	14,250,713	14,531,996
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金	371,151	652,025
評価・換算差額等合計	371,151	652,025
純資産合計	14,621,865	15,184,021
負債純資産合計	18,292,546	19,301,655

## (2) 四半期損益計算書

第3四半期累計期間

(単位：千円)

	前第3四半期累計期間 (自平成25年4月1日 至平成25年12月31日)	当第3四半期累計期間 (自平成26年4月1日 至平成26年12月31日)
売上高	12,393,269	11,810,740
売上原価	9,266,890	8,722,180
売上総利益	3,126,378	3,088,559
販売費及び一般管理費		
報酬給与手当及び賞与	634,807	610,102
賞与引当金繰入額	40,814	44,332
役員賞与引当金繰入額	39,600	39,600
退職給付引当金繰入額	14,027	17,915
研究開発費	717,935	703,794
貸倒引当金繰入額	40	—
その他	1,043,750	1,082,640
販売費及び一般管理費合計	2,490,974	2,498,385
営業利益	635,404	590,174
営業外収益		
受取利息	1,774	2,039
有価証券利息	24,267	31,271
受取配当金	32,968	36,780
有価証券売却益	4,574	6,454
為替差益	11,899	42,069
その他	71,483	26,515
営業外収益合計	146,968	145,130
営業外費用		
支払利息	1,179	1,259
コミットメントフィー	11,050	10,672
その他	2,960	3,746
営業外費用合計	15,190	15,679
経常利益	767,182	719,625
特別利益		
固定資産売却益	151	—
特別利益合計	151	—
特別損失		
固定資産除却損	29,165	442
特別損失合計	29,165	442
税引前四半期純利益	738,168	719,183
法人税等	233,761	214,095
四半期純利益	504,407	505,087

(3) 四半期財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。